

MT9080 シリーズ アクセスマスタ リリースノート

第 14 版

拝啓、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本リリースノートには、弊社製 MT9080 シリーズのファームウェア バージョン 3.06 における新たに追加された機能の情報、既知の不具合の内容、使用上の注意点等の情報を記載しています。

今後ともご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

目次

項目	内容
1. リリースしたファームウェア ・・・P3	今回リリースしたファームウェアのバージョンと取扱説明書の版数を表記します。
2. 対象機種 ・・・P3	ファームウェアのアップグレードが可能な機種です。
3. バージョン情報 ・・・P3	今回リリースしたファームウェアの詳細なバージョンを表記します。
4. 新たに追加された機能 ・・・P4	今回のファームウェアで追加される機能の紹介です。
5. 修正した不具合 ・・・P4	今回までのファームウェアで修正される不具合を表記します。
6. 既知の不具合 ・・・P6	現在判明している不具合内容を表記します。これらの不具合は次回以降のファームウェアで対応する予定です。
7. 使用上の注意 ・・・P6	MT9080 シリーズを使用する場合の注意事項を表記します。取扱説明書と平行してお読みください。
8. ファームウェアの更新時における注意点 ・・・P6	ファームウェアの更新を実施するときの注意点を記載します。取扱説明書と平行してお読みください。

1. リリースしたファームウェア

今回、リリースされたファームウェアのバージョンおよび取扱説明書の版数は以下のとおりです。
機能については「4. 新たに追加された機能」、「5. 修正した不具合」をご参照ください。

ダウンロードファイル名	型名	バージョン
MT9080 ダウンロードファイル	MX9080&81_v306_J.zip	3.06
取扱説明書	型名	版
MT9080 シリーズ アクセスマスタ 取扱説明書	W2487AW	10.0

2. 対象機種

アップグレードの対象機種は下記の通りです。

MT9081A/B/C/D/E/F/G/R

MT9081A1/B1/C1/D1/E1/F1/G1/R1

MT9080A/B/C/D/E/F

3. バージョン情報

今回のアップグレードによる、ファームウェアのバージョンを以下に示します。本体にインストールされているバージョンは自己診断画面で確認できます。

対象品名	バージョン
MT9080 ファームウェア更新ファイル	3.06

4. 新たに追加された機能

- 新規追加機能はありません

5. 修正した不具合

ファームウェアバージョン 3.06 までに修正した不具合情報の詳細を示します。以下の表を参照ください。

対象品名	アップグレード内容(管理番号)
MT9080 シリーズ (V3.06)	➤ マニュアル測定（接続損失&反射）において、マーカの自動配置機能を実施したときに、マーカが異常な位置に設定される。その結果、イベントの損失、反射が適切に評価できない不具合を修正。マーカが適切に配置されるようにした。(CM1261-0680, 0683)
MT9080 シリーズ (V3.05)	➤ 光パルス試験(詳細設定)の接続損失&反射減衰量測定画面でリアルタイム測定を実施し、「アッテネータ自動切替」を ON にする。このとき、6 点マーカを置く位置によって、表示波形が更新されなくなる不具合を修正。本不具合は、V3.00～V3.04 のファームウェアにおいて発生する(CM1261-0678)
MT9080 シリーズ (V3.05)	➤ 光パルス試験(詳細測定)のリアルタイム測定において、測定条件をマニュアル設定し、さらに通信光チェックと接続チェックを「行わない」に設定する。このとき「高 S/N 測定」にしても、「高速測定」を実施してしまうことのある不具合を修正。本不具合は、V3.00～V3.04 のファームウェアにおいて発生する(CM1261-0677)
MT9080 シリーズ (V3.04)	➤ MX900000A の計画ファイルを読み込んだとき、MX900000A の計画測定エディタで設定した、IOR およびオートサーチしきい値を MT9080/81 に反映するようにした(CM1261-0670)
MT9080 シリーズ (V3.03)	➤ パワーメータをゼロ設定している最中にトップメニューに戻ると、その後の OTDR の測定波形がノイズになってしまうバグを修正(CM1261-668)（本不具合は、V3.02 で発生します）
MT9080 シリーズ (V3.03)	➤ 計画測定で心線名称に全角のハイフン「ー」を使用した場合、この計画ファイルを記録後、それを読み込むことができないバグを修正(CM1261-665)（本不具合は、V3.02 で発生します）
MT9080 シリーズ (V3.03)	➤ MW9076 で波形が画面に表示されない状態で記録した、解析形式ファイル（拡張子 DAT）を MT9080/81 に読み込むと、Setup 画面を表示するタイミングでアクセスマスタが Lock する現象を修正（本不具合は、V3.02 で発生します）(CM1261-667)
MT9080 シリーズ (V3.02)	➤ IOR 設定で、不正値を入力するとバックスペースで消せなくなる不具合を修正(CM1261-359)
MT9080 シリーズ (V2.10)	➤ ロシア言語選択時に、画面上で一部誤っていた表記を修正(CM970-267)
MT9080 シリーズ (V2.09)	➤ マニュアル測定で記録したファイルを読み込み、Setup 画面でイベント検出を固定に設定する。その後イベント画面を表示した場合、0km 付近に複数のイベントが表示される事がある不具合を修正。(CM970-265)

MT9080 シリーズ (V2.08)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 内蔵メモリの空き容量がほとんど無い時に、ファイルのコピー、フォルダ作成、ファイル保存等が実行できなくなる不具合を修正。(CM970-256) ➢ IP 試験(ダウンロードスループット試験)で、異なる DNS で連続して試験を実施すると測定結果が「NG」になる不具合を修正。(CM970-257) ➢ OTDR(パルス試験)で特定条件下において測定を実施した時、フレネル反射の波形レベルが本来の値よりも低い値となり、反射減衰量の測定結果を誤って表示してしまうことのある不具合を修正。(CM970-259)
MT9080 シリーズ (V2.07)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 特殊な条件下でまれに口元フレネルの処理に失敗し、誤った波形になる不具合を修正。(CM970-252) ➢ 相対距離設定画面で文字化けが発生する不具合を修正。本不具合は、韓国語、中国語言語選択時のみ発生する。(CM970-242) ➢ タイトル入力やファイル保存名の入力で、句読点を半角に変換しても、半角句読点にならない不具合を修正。本不具合は、日本語言語選択時のみ発生する。(CM970-241) ➢ IP 試験(接続試験)で、測定結果が「NG」の表示状態でファイルを保存すると異常終了する不具合を修正。本不具合は、韓国語言語選択時のみ発生する。(CM970-240) ➢ IP 試験(接続試験)で PPPoE 接続の認証方式の設定を変更すると、すでに結果表示されている認証方式の表示も変わってしまう不具合を修正。(CM970-238)
MT9080 シリーズ (V2.03)	➢ なし
MT9080 シリーズ (V2.02)	➢ オートサーチ機能を改善しました。(CM970-230)
MT9080 シリーズ (V2.01)	➢ オートサーチ機能、オートセッティング機能を改善しました。(CM970-194)
MT9080 シリーズ (V2.00)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ MT9080 の電源を入れた直後に電源キーを押すと以後画面に何も表示されない場合がある不具合を修正(CM970-0155) ➢ マニュアル画面を表示した状態で電源を OFF した後に、再び電源を入れ、障害判定モードで測定を実施すると、MT9080 のキーが応答しなくなる不具合を修正(CM970-0128) ➢ 全反射減衰量の値が本来の値と異なることがある不具合を修正。本不具合は MT9080D,E,F で発生する(CM970-0016) ➢ 一度も障害判定機能やイベントテーブルを表示しないで記録した波形を MX907600A で読み込むと MX907600A がハングアップする不具合を修正(CM970-0001) ➢ MT9080D を 1.31um で測定し、フレネル反射が特に大きな波形を記録したファイルは MX907600A で読み込むことができない場合がある不具合を修正(CM970-0129)
MT9080 シリーズ (V1.02)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 光パルス試験(詳細測定)で設定条件を以下のようにして測定する(CM935-009) 距離レンジ：自動設定 サンプリングモード：高密度 続いてサンプリングモードを標準にし変更して、画面を「接続損失&反射」モードにして測定を開始すると、マーカがすべて 0km になる不具合を修正 ➢ システム設定で[f4] (測定の設定) の「反射の表示種類」を「レベル差」に設定する。光パルス試験で測定条件設定画面を表示し、[f2] (しきい値) を選択した画面で、イベント良否判定の項目の「レベル差」の設定を小数点以下で設定しても、小数点以下の値が常に 0 になる不具合を修正(CM935-026) ➢ 拡張子を含めたファイル名が半角 57 文字以上のファイルをロードすると、タイトル情報の一部が正常に読み込めない不具合を修正(CM935-80)

6. 既知の不具合

今回のバージョンで確認されている不具合を示します。以下の表を参照ください。

対象	内容	管理番号
MT9080 シリーズ	➤ なし	

7. 使用上の注意

MT9080 シリーズを利用する際に注意していただきたい内容です。以下の表を参照ください。

対象	内容	管理番号
MT9080 シリーズ	➤ 市販されている USB メモリについて、使用できないものがあります。アンリツで動作確認を行った USB メモリについては「8. アップグレード時における注意点」を参照ください。 ➤ 本器のファームウェアをアップデートする場合は、「MT9080 シリーズ アクセスマスタ ファームウェア更新手順書」および「MT9080 シリーズ アクセスマスタ 取扱説明書」をよくお読みください。	

8. ファームウェア更新時における注意点

- 最新のファームウェアは以下の URL より入手できます。
<https://www1.anritsu.co.jp/Download/MService/Login.asp>
 ただし、事前にお客様が「ユーザ登録」を行う必要があります。「ユーザ登録」は上記 URL より行うことができます(登録までに2~3日のお時間をいただく場合があります)。お客様に届いた「ログイン ID」と「パスワード」はお客様が責任を持って管理してください。
- 弊社が動作確認している USB メモリを以下に記載します。お客様のお使いになっている USB メモリが本器で認識されない場合は、表中の USB メモリを利用してください。

Manufacturer	Model/capacity
Sony	POCKET BIT/32MB
Sony	POCKET BIT 512MB Turbo
GREEN HOUSE	PicoDrive/64 MB
TOSHIBA	TransMemory/256 MB
TOSHIBA	TransMemory/512 MB
ADTEC	DATASTICK/64 MB
Princeton	X i a o Jr./64 MB
BUFFALO	RUF2 - E1G - B/512MB
I-O DATA	ToteBag/512MB
Scan Disk	Cruzer Micro with Skins USB Flash Drive/256MB
imation	Flash Drive Mini with swivel cap/256MB
Transcend	JetFlash / 256MB

- USB メモリを利用してファームウェアの更新を実行しているときに、本器に挿入した USB メモリを取り外さないでください。ファームウェアの更新に失敗し、本器が再起

動しなくなる場合があります。

- ファームウェアの更新を実行しているときに、画面で指示された以外のボタンを押さないでください。ファームウェアの更新に失敗し、本器が再起動しなくなる場合があります。
- ファームウェアの更新を実行しているときに、本器の電源を切らないでください。ファームウェアの更新に失敗し、本器が再起動しなくなる場合があります。
- ファームウェアの更新を実行しているときに、本器の AC アダプタを抜かないでください。ファームウェアの更新に失敗し、本器が再起動しなくなる場合があります。
- ファームウェアの更新に失敗し、本器が起動しなくなった場合、弊社担当営業までお問い合わせください。